

# なんびあだより

Vol. 1

●発行：平成27年3月1日 南部地域づくり協議会

南部市民サービスセンター「なんびあ」は南部地域における住民自治の拠点施設として昨年5月12日にオープンしました。



和室、洋室や多目的ホールなどの貸出施設のほか、戸籍や国民健康保険、福祉、市税などの生活に関する手続き、道路、公園の小破修繕、地域活動の支援などの行政サービスを行う市民窓口、子育て相談や親子の遊び場として利用できる子育て交流ひろばを備え、災害時には避難所および地域の防災拠点となる複合施設です。皆様の幅広い地域活動の場としてご利用ください。



## あいさつ

南部地域づくり協議会  
会長 伊藤 兼太郎



南部地域住民皆様待望の市行政機構の支所機能を有した施設、公民館的機能を合せもった施設の「南部市民サービスセンターなんびあ」が、昨年5月12日に完成オープンし、早くも10ヶ月経過いたしました。住民の皆様のご理解とご協力により、毎月の利用状況は、公民館的な利用人数は3000人をこえ、支所的窓口利用等も延3000人をこえる状況であります。さて、わたしども南部地域7地区の振興会をはじめとする各団体長を理事とし「南部地域づくり協議会」を設立し、市長の指名する「管理指定団体」に決定され「南部地域市民サービスセンターなんびあ」の施設の管理運営に誠意をもって取り組むこととなりました。「南部地域づくり協議会」の職員も業務に精励しており、よろしくお願ひ申し上げます。また、施設の管理運営だけでなく、各地区には、それぞれの課題もあり、「住みよいまちづくり」との関わり、そうした課題を持ちより、住民交流の場としての「なんびあ」でもあります。

南部地域は農地も多く、田園都市であり、住民それぞれ

が「古きをたずね新しきを知る」こうした大きなきっかけのときであります。

「広報なんびあ」により住民相互の情報交換ともないますよう期待し、ごあいさつといたします。

## 発刊によせて

南部市民サービスセンター  
所長 加賀谷 誠



この度、南部地域づくり協議会「なんびあだより」第1号が発刊されますことに、お祝いを申し上げます。ご承知のとおり、南部市民サービスセンターは、愛称「なんびあ」と名付けられ南部地域の住民自治の拠点とし昨年5月12日にオープンいたしました。

これまで、協議会が中心となり、南部地域の住民相互の交流を図るなど、各種事業を積極的に開催してこられました。今年度は開設初年度のため、大変なご苦労をされたと思います。この後も住みよいまちづくりのため、共に協力し合いながら進めさせていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# なんぴあまつり

昨年の5月12日にオープンした「南部市民サービスセンター」は、地域の皆さまから「なんぴあ」として親しまれ、60を超えるサークルから登録をしていただき、その活動の拠点として、連日賑わっております。

そうしたサークルの皆さまの熱い修練の発表の場として「第1回なんぴあまつり」を、去る9月27日～28日に開催させていただきました。初めての事業でありましたので、不安なところもありましたが、南部地域づくり協議会、市民サービスセンター職員、各地の町内会など、たくさんの方々のご支援とご協力により、2000名を越える来場者があり有意義な2日間となりました。人と人、地域と地域、行政と市民の交流を通じて、新しい人間関係が生まれ、深まり、太い絆で結ばれる場としてこの「なんぴあまつり」を位置づけ、さらに充実した事業として歴史を重ねて参りたいと考えております。

実行委員長 佐藤 義明

## 出店コーナー



防災炊き出し体験

救急救命

## 作品展示コーナー

### なんぴあまつりを見学して

「なんぴあ」の第1回目のまつりということで、友達を誘って胸を躍らせて見学に行きました。

丹精込めた作品を鑑賞しその素晴らしさに感動しました。多目的ホールでは、レイを掛けて優雅にフラダンスを踊っていた人たちが、私たちを誘ってくれました。素敵なレイを掛けていただき、見よう見真似で踊り、続いてフォークダンスにも参加し、上手と誉められサークルへの誘いもうけました。2階では静かな雰囲気のある和室で、お茶席に参加し美味しいお菓子とお抹茶をいただき、ほっとした一時を過ごし充実した体験をさせていただきありがとうございました。

牛島南1丁目 林 百合子



## 野菜販売部

販売場所が屋外であり、当日の天候のこと、また、開催時期が野菜不足で、しかも稲刈り最盛期でもあり、野菜販売協力者の確保が課題でした。さらに、需要と供給が図られるか心配でありました。

しかし、当日は天候にも恵まれ、予想以上の人も多く、それにスタッフなどのご協力により大盛況でありました。

他に、防災炊き出し、子ども縁日、焼き鳥出店などで祭り気分一色であり、来年も是非出店を希望しています。

仁井田大野 相場 清和



パーティー



### ステージ発表



### 子ども縁日コーナー



### 警察寸劇



振込みサギに注意しましょう

### 体験コーナー



### 社交ダンス



## 地域づくり交付金を活用しよう

地域づくり交付金は、地域の課題解決や地域力向上などに取り組む活動を支援する制度です。

各地区の諸団体から提出された申請書について、南部地域づくり協議会を委員とする審査会が審査を行い交付金額が決定されます。

交付金額は事業1件につき5万円以上50万円以下で、同一事業について最初の交付年度から起算して5年目まで申請できます。

### 南部地区交付決定事業

- 堤台二丁目町内会自主防災隊整備事業
- 環境美化による住民交流促進事業

- 四ツ小屋村合併・振興会設立60周年記念事業
- 大住地区各種団体事務担当者等の技能向上対応事業
- 異世代交流フェスタ2014
- 大住地区生ごみゼロ・生ごみリサイクル事業
- よつごや軽トラ市
- 仁井田伝承行事交流事業
- 大住フェスティバル事業
- 上北手地区住民の交流を促進する事業

平成27年度もこの制度が継続される予定です。詳細については、広報あきたなどに掲載されますので確認し活用してください。

## 市民窓口

市民窓口では、生活に関する各種手続きの受付をしています。

■受付時間／8:30～17:15(土・日・休日を除く)

■お問合せ／TEL.838-1212

住所・戸籍の届出	●転入・転出・転居の届出 ●出生・死亡・婚姻の届出 ●児童手当	など
住民票・戸籍 印鑑の証明	●住民票・戸籍の証明 ●印鑑登録・証明 ●あきた市民カード	など
国民年金	●加入、免除等の手続き	など
国民健康保険 後期高齢者医療保険	●加入・脱退 ●高額療養費等の申請 ●はり・きゅう・マッサージ受療券など	
介護保険	●要介護認定の申請受付	など
福祉	●福祉医療費受給者証 ●障害者手帳 ●保育所の入所申請 ●高齢者コインバス資格証明書の交付など	
保健衛生	●母子健康手帳、健康手帳の交付 ●粗大ごみ証紙の販売	など
市税の証明	●所得・課税証明 ●固定資産に関する証明	など
市税などの納付	●市県民税・固定資産税・軽自動車税 ●国民健康保険税 ●後期高齢者医療保険料 ●介護保険料	など
地域づくり	●道路、公園、街路樹 ●地域活動支援	など

## 自動交付機

印鑑登録証明書・住民票の写し・住民票記載事項証明書・戸籍証明書を取ることができます。

利用時間／平日 9:00～19:00

土・日・休日 9:00～17:00

## センターの貸出施設

●文化活動やスポーツ、住民自治活動など、幅広く利用できます。利用希望する日の前月1日から受付します。

■利用時間／9:00～21:00

■利用申込／南部地域づくり協議会 TEL.838-1211

秋田市公共施設案内・予約システムからも利用の申込みができます。

## 貸出施設概要

階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	施設案内
1	多目的ホール	381	バレーボールコート1面、またはバドミントンコート2面が使用可
2	地域文化ホール	208	132席の移動観覧席とステージ有り、ダンスフロアとしての使用も可
2	和室	29～97	18畳1室、21畳2室、通し間としての使用も可
2	洋室	45	収容人数24名程度の洋室が2室
2	調理室	44	IH調理台が3台

## 使用料

●室料は、**営利目的でない場合は無料**です。

●営利目的の場合、次のとおり有料となります。

(1時間あたり)

多目的ホール	2,050円	和室、洋室	1室 200円
地域文化ホール	1,540円	調理室	410円

●次の設備を利用する際は、営利非営利を問わず設備使用料が必要となります。

(1時間あたり)

多目的ホール	照明器具	50円
地域文化ホール	移動観覧席	100円
調理室	調理器具	150円

## 編集後記

すべて初めての事、ようやくそれらしい「たより」が出来ました。編集委員の皆さんに感謝。「なんびあ」を利用するサークルの方々と同協議会が一体となり想像力を膨らませ、活気にあふれた活動の場として成長するようご協力をお願いします。そして特色のある自主事業を計画出来る協議会でありたいと思っております。(重道)



南部市民サービスセンター

なんぴあ

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5番1号

施設利用 TEL.018-838-1211 FAX.018-829-5311

市民窓口 TEL.018-838-1212 FAX.018-829-5312

<http://www.city.akita.akita.jp> ※年末年始は休館となります。

